

都市づくりの主要テーマ（案）

資料②—2による都市づくりの課題等を踏まえ、今後、都市づくりを行う上で柱となる主要テーマを設定します。

1. 主要テーマの抽出

本市の都市づくりにおいて、特に課題となる主要テーマの抽出を行います。

主要テーマの設定にあたっては、社会潮流の変化や、本市の特性と近年の変化、都市づくりの問題点等を踏まえ、本市の内部的な「強み（Strength）」と「弱み（Weakness）」、本市における都市づくりにおいて活かすべき外的要因である「機会（Opportunity）」と、備えるべき外的要因である「脅威（Threat）」に分類し、それぞれの特性を活かした主要テーマを導き出すこととします。

表 SWOT 分析

強み（Strength）		弱み（Weakness）	
・ゆとりある閑静な住環境 ・ニュータウン、一般市街地、集落等による多様な地域構成 ・利便性の高いバス交通 ・狭山池をはじめとする豊かな水・みどりの環境 ・活発な市民活動 等		・事業所数の減少 ・低い昼間人口 ・交流や楽しむ場所の不足 ・市民の生活行動と公共交通の乖離 等	
機会（Opportunity）		脅威（Threat）	
・コンパクト+ネットワークを基本とする都市づくりの必要性 ・ウォーカブルな都市づくりの必要性 ・地方・ローカルへの関心増加 ・屋外空間等の活用ニーズの高まり ・情報技術等の進展、生活様式などの変容 等		・人口の自然減への移行 ・人口の構造変化の進展（生産年齢人口、老年人口の増加、地域間の偏り） ・経済市場の縮小 ・空家・空地の増加	

強み		弱み	
機会	機会を捉え強みを伸ばす	機会を捉え弱みを補う	
	捉えるべき機会 ・ウォーカブルな都市づくりの必要性 ・地方・ローカルへの関心の増加 ・地域型観光等への関心の増加 ・屋外空間等の活用ニーズの高まり 伸ばす強み ・狭山池をはじめとする豊かな水・みどりの環境 ・活発な市民活動 ⇒主要テーマ1	捉えるべき機会 ・情報技術等の進展 ・生活様式などの変容 ・コンパクト+ネットワークを基本とする都市づくりの必要性 補う弱み ・事業所数の減少 ・低い昼間人口 ・交流や楽しむ場所の不足等 ・市民の生活行動と公共交通の乖離 ⇒主要テーマ2	
脅威	脅威に備え強みを活かす		
	備えるべき脅威 ・人口減への移行による老年人口増加、地域間での人口の偏り ・経済市場の縮小 ・空家等の増加 活かす強み ・ゆとりある閑静な住環境 ・ニュータウン、一般市街地、集落等による多様な地域構成 ・利便性の高いバス交通 ⇒主要テーマ3		

2. 都市づくりの主要テーマ（案）

捉えるべき外部的な機会と、本市の内部的な強みを活かすための

主要テーマ1：水とみどりを活かした更なる都市ブランドの構築

地方都市や都心部郊外への関心増加や屋外空間等活用ニーズの高まりを捉え、空間の再編、拠点機能の充実等を通し、水とみどりのネットワークを形成することで、市民がよりその魅力を楽しむ環境をつくとともに、この魅力を対外的に発信していくことで、都市全体のブランドを高め、定住人口と交流人口獲得のきっかけとしていきます。

捉えるべき外部的な機会を活かし、本市の内部的な弱みを補うための

主要テーマ2：身近な利便性・魅力の向上による『新・住宅都市』としての価値創造

これまでの発展の源泉である大阪市内など都心への高い利便性やゆとりある住環境を活かしつつ、情報技術の進展や生活様式の変容などを踏まえ、住むだけでない、住まいの身近に利便性や交流・楽しみなどの魅力がある、暮らしの魅力が感じられる『新・住宅都市』として、新たな価値を創造していきます。

本市の内部的な強みを活かし、外部的な脅威を回避するための

主要テーマ3：地域の特性に応じた持続可能な地域づくり

住宅地としての評価の高いゆとりある閑静な住環境の地域、古くからの人々のつながりが豊かな地域、ため池や農地が身近にある地域など、多様な地域性を活かした住環境の保全・継承あるいは整備や活用により、市内での定住化を進めつつ住み替えの促進や新たな土地利用等により、人口の呼び込みなどを図り、将来の少子高齢化の更なる進展に伴う人口減少に備えた持続可能な地域づくりを進めます。